

平成 30 年度 研究計画書

Research Plan FY2018

講座名・職名 Course Title・Job Title	日本語日本文化教育センター・ 言語文化研究科日本語日本文化専攻・准教授
氏名 Name	松村 薫子
専門分野 Academic Field	日本文化学・民俗学

平成 30 年度 研究計画 (ホームページで公開) Research Plan FY2018 (Post on Website)

主たる研究テーマ Principal Research Subject	衣服の素材における怪異伝承研究と日本以外の国の妖怪文化についての研究				
研究計画 (400 字~500 字で記入すること。) Research Plan (Approximately 100 Words)					
<p>衣服の素材にまつわる怪異伝承については、麻に関する事例が極めて多く、麻は幽霊や妖怪を遠ざける効果があるという伝承がみられることが前年度の研究で明らかとなったが、その理由についてはまだ研究途中であるので、今年度引き続き研究を行いたい。研究成果は論文にまとめていきたい。</p> <p>また、妖怪文化研究は、これまで日本の妖怪についての研究が大半であり、日本以外の国の妖怪文化については言語の問題もあることなどから、まだほとんど研究されておらず、他の国との比較研究が進んでいない。妖怪文化についての講義のなかで様々な国の留学生が、自分の国ではこのような妖怪文化があるという情報を教えてくれたので、今年度はそれらの情報をもとに各国の妖怪文化に関する資料を広く収集し、考察してみたいと考えている。それぞれの国の妖怪文化はどのようなものがあり、日本の妖怪文化とは何が共通していて何が異なっているのかということと比較研究することで、日本文化の特徴が見いだせるのではないかと思われる。研究成果は、論文にまとめるとともに、講義においても学生に伝えていきたい。</p>					
共同研究可能な分野 Research Fields feasible for joint research *1	民俗学	衣・住生活学	人類学	文学一般	
キーワード Keywords*2	妖怪・怪異	衣服・麻	伝承	伝承・伝説	